

MOBI BOT リリースノート

バージョン2.28.1

リリース内容

Release contents

1

[新機能] MOBI BOT AI Vector Searchをリリース

モビルス製のベクトル検索エンジン「MOBI BOT AI Vector Search」をリリースしました

ユーザーの質問に対してFAQからのベクトル検索をおこなって回答を表示できるようになりました。

MOBI BOT AI Vector Searchとはモビルス独自のベクトル検索エンジンです。

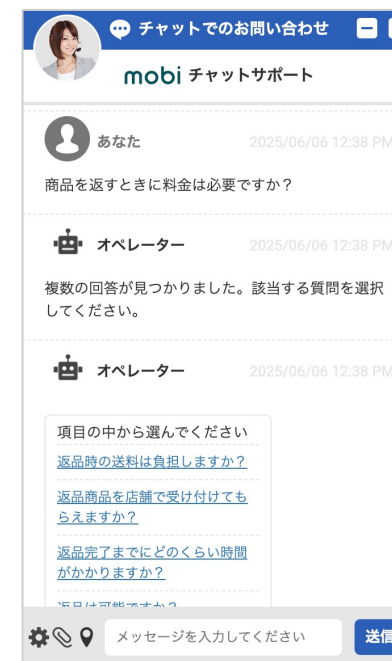
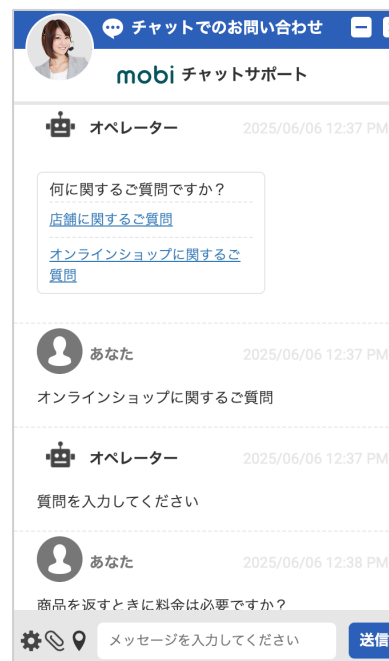
ユーザーが入力した自然文に適したFAQを検索することができます。

FAQはMOBI BOT CONSOLEから登録することができ、
MOBI BOTのシナリオ上で回答をさせることができます。

これまでMOBI BOT CONSOLEで提供していた
統計やチューニングメニューもそのままのご利用が可能です。

※ MOBI BOT AI Vector Searchは有償オプションです。

ご利用を希望される場合はモビルス営業担当までお問い合わせください。



ベクトル検索の特長

ベクトル検索はこれまでの機械学習による推論と異なり、
モデルの学習なしにユーザーの入力と意味が近いFAQを選出します。

そのため以下のような特長があります。

- ユーザーが入力した自然文に対して、高い精度で検索することができる
 - 正しいFAQに含まれる用語をユーザーが知らなくても（自然文の中に無くても）ヒットしやすい
 - 長文や自然な説明文でも意図を正確に読み取って検索ができる
- FAQ一つ一つに対して大量の質問例を登録しなくても
ゆらぎや言い換えに対応できるため、メンテナンスの負担軽減が期待できる

これまでのAIエンジンとの違い

これまでのAIエンジン

ユーザーの質問に対して、あらかじめ用意した分類の中から選び

「これで答えが合っているか」の自信を確信度スコアで判断していました。

そのため、確信度が低いものをユーザーに表示しない運用が一般的です。

ベクトル検索

ユーザーの質問と意味が近いFAQを探し、その距離を類似度スコアで評価します。

類似度が高いものほど意味が近く、順位の高い順に5～6個以上提示して選んでもらう運用が適しています。

(距離が遠くても他より近ければ候補として表示する)

検索の結果の表示におけるベストプラクティス

類似度スコアの活用においては、シナリオで以下のような設定を推奨いたします。

項目	推奨値	備考
1件を表示するしきい値	0.99	しきい値よりも高いFAQ1件を 類似度が極めて高いと判断し、自動表示対象として 扱う
回答として扱わない閾値	0.1	しきい値よりも低いFAQは 類似度が低すぎると判断し、ユーザーに表示しない
表示件数	5件以上	類似度が極めて高いFAQ1件に決まらない場合、 類似度順に上位5件以上提示し、ユーザーが選択可 能にする

FAQ登録のベストプラクティス

ベクトル検索では、事前に大量の言い換えパターン（質問例）を登録しなくても意味の近さを判定できるため、以下のような運用プロセスが効果的です。

- 初期登録時は既存のQとAのみを登録
- 運用開始後、ユーザーの検索ログをもとに
実際に入力された言い回しのうち、正しいFAQにヒットしなかったQを質問例として追加

この方法により、登録工数を抑えつつ実用性の高いFAQ検索体験を実現できます。

シナリオでの利用方法

シナリオでは定義済み関数(Shared)から「MOBI BOT AI Vector Search」を選択してご利用ください。
プロモードのかんたん編集やJSON編集でも、
またはシンプルモードの編集からでも、シナリオで記述することができます。

詳しくはMobi Developersをご確認ください。



プロモードかんたん編集



シンプルモード編集

アクション指定

MOBI BOT AI Vector Searchでは下記のアクションを定義することができます

アクション名	説明
ask_action	複数の回答を表示した際に、選択肢以外のユーザー入力があったときに実行されるアクション
answer_action	回答を表示するためのアクション
result_answer_action	1つの回答を表示した後に実行されるアクション
result_no_answer_action	回答なしだったときに表示するアクション
result_answer_survey_action	1つの回答を表示した後に、ベクトル検索のご利用に対するアンケートの表示用に実行するアクション

現在ご利用の際の移行手順

下記の手順で移行していただくことが可能です。

- (1) MOBI BOT AI Vector Searchの設定
- (2) サービスの接続先の作成
- (3) 既存のFAQデータのダウンロード
- (4) MOBI BOT AI Vector Searchの新サービスを作成
- (5) ダウンロードしたFAQデータのインポート
- (6) インポートしたFAQデータの学習
- (7) 学習が完了した新サービスでFAQを公開
- (8) 公開したFAQの情報に基づいてシナリオを変更

詳しくは MOBI BOT CONSOLEのリリースノートをご確認ください。

お問い合わせ・ご相談

ソリューションに関するご相談・お見積りは、
メールにてお問い合わせください。



<https://mobilus.co.jp/contact>



contact@mobilus.co.jp



MOBILUS

CX-Branding Tech. —————